

「認知症理解研修」

団塊ジュニア世代が65歳以上になる2040年には高齢者の15%(約584万人)が認知症になると推計されます。

認知症についての理解を深めてみませんか。

「認知症サポーター養成講座」を2回、井田病院の看護師さんによる「認知症の方への接し方」の2つの研修を企画します。

① 認知症サポーター養成講座

・9月 9日(月)13:30~15:30

・9月19日(木)13:30~15:30

講師：中原区役所地域支援課認知症地域支援推進員

同じ内容です。
どちらかをお選び下さい



申込締切

8月19日(月)10時まで

申込コード→



② 認知症の方への接し方

・9月26日(木)13:30~15:30

講師：川崎市立井田病院認知症看護認定看護師 篠原悦子

申込締切

9月5日(木)10時まで

申込コード→



【会場】川崎市総合福祉センター(エポックなかはら)6階研修室

【定員】各25名(定員を超えた場合は抽選になります)

【対象】川崎市内在住、在学、在勤の方

【受講料】無料

【①認知症サポーター養成講座とは】

国では、認知症の人と家族への応援者である「認知症サポーター」を養成する「認知症サポーターキャラバン」を展開しています。認知症について正しく理解し、認知症の人やその家族を見守り、支援する「認知症サポーター」を多数養成し、認知症になっても安心して暮らせるまちを市民の手によってつくっていくことを目指しています。令和6年3月末現在、全国で認知症サポーター数は1530万人を超えています。



【②認知症の方への接し方の講師紹介】

講師 篠原悦子(しのはらえつこ)

川崎市立井田病院 認知症看護認定看護師 (2022年認定取得)
現在、認知症ケアサポートチームの中核として活動しています。

※申込時に受付完了のメールが届いているか必ず確認してください。
メールが届かない場合、受付ができていない可能性がありますのでご注意ください。
また、フォームからのお申込が難しい場合は別途ご連絡ください。
※締切後、抽選結果通知をメールか郵送にて連絡いたします。

【会 場】

川崎市総合福祉センター
(エポックなかはら)
6階研修室
(エポックなかはら)
JR南武線 武蔵中原駅徒歩1分



【申込・問合せ先】

(福) 川崎市社会福祉協議会 川崎市福祉人材バンク

〒211-0053 川崎市中原区上小田中6-22-5
川崎市総合福祉センター(エポックなかはら) 5階

<https://kawasaki-jinzaibank.jp>

TEL044-739-8726/FAX044-739-8740

